

ニュープロ パッチ 2.25mg  
 ニュープロ パッチ 4.5mg  
 ニュープロ パッチ 9mg  
 ニュープロ パッチ 13.5mg  
 ニュープロ パッチ 18mg

【この薬は？】

販売名	ニュープロ パッチ 2.25mg Neupro patches 2.25mg	ニュープロ パッチ 4.5mg Neupro patches 4.5mg	ニュープロ パッチ 9mg Neupro patches 9mg	ニュープロ パッチ 13.5mg Neupro patches 13.5mg	ニュープロ パッチ 18mg Neupro patches 18mg
一般名	ロチゴチン Rotigotine				
含有量 (1枚中)	2.25mg	4.5mg	9mg	13.5mg	18 mg

患者向医薬品ガイドについて

**患者向医薬品ガイド**は、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」  
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

## 【この薬の効果は？】

- ・この薬は、ドパミン作動性パーキンソン病治療剤、レストレスレッグス症候群治療剤というグループに属する薬です。
- ・この薬は、脳のドパミン受容体を刺激することにより、パーキンソン病症状（手のふるえ、筋肉のこわばり、動作が遅い、姿勢が保持できない）や、特発性レストレスレッグス症候群の症状（脚の不快感や脚を動かしたいという強い欲求、これに伴う睡眠の障害）を改善します。
- ・次の病気の人に処方されます。

ニュープロ パッチ 2.25mg、4.5mg

- ・パーキンソン病
- ・中等度から高度の特発性レストレスレッグス症候群（下肢静止不能症候群）

ニュープロ パッチ 9mg、13.5mg、18 mg

- ・パーキンソン病
- ・この薬は、体調が良くなったと自己判断して使用を中止したり量を減らしたりすると、病気が悪化したり、悪性症候群（高熱、汗をかく、ぼーっとする、手足のふるえなど）や薬剤離脱症候群（無感情、不安、うつ、疲労感、発汗、疼痛など）などの症状があらわれることがあります。指示どおりに使用し続けることが重要です。

## 【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- この薬を使用すると、前兆のない突発的睡眠（突然の耐えがたい眠気）や傾眠（刺激がないと眠ってしまう）があらわれることがあります、この薬を使用中に自動車を運転し、突発的睡眠などにより自動車事故を起こした症例が報告されています。突発的睡眠や傾眠などについて、十分に理解できるまで医師の説明を受けてください。また、この薬を使用中は自動車の運転や機械の操作、高い所での作業など危険を伴う作業はしないでください。【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】に書かれていることに特に注意してください。
- 次の人は、この薬を使用することはできません。
  - ・妊婦または妊娠している可能性がある人
  - ・過去にニュープロ パッチに含まれる成分で過敏症のあった人
- 次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。
  - ・幻覚、妄想などの精神症状がある人や過去にこれらの症状があった人
  - ・心臓に重篤な障害がある人や過去に心臓に重篤な障害のあった人
  - ・低血圧症の人
  - ・肝臓に重い障害がある人
  - ・授乳中の人
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

## 【この薬の使い方は？】

### ●使用量および回数

使う量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の使う量および回数は、次のとおりです。


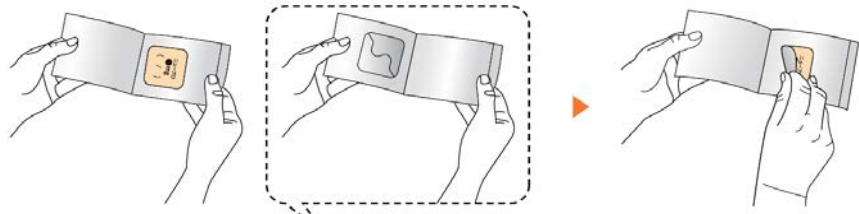
#### 【パーキンソン病の場合】

	開始量	維持量	最高量
1日量	4.5mg	9～36mg	36mg
回数	1日1回		

#### 【中等度から高度の特発性レストレスレッグス症候群（下肢静止不能症候群）の場合】

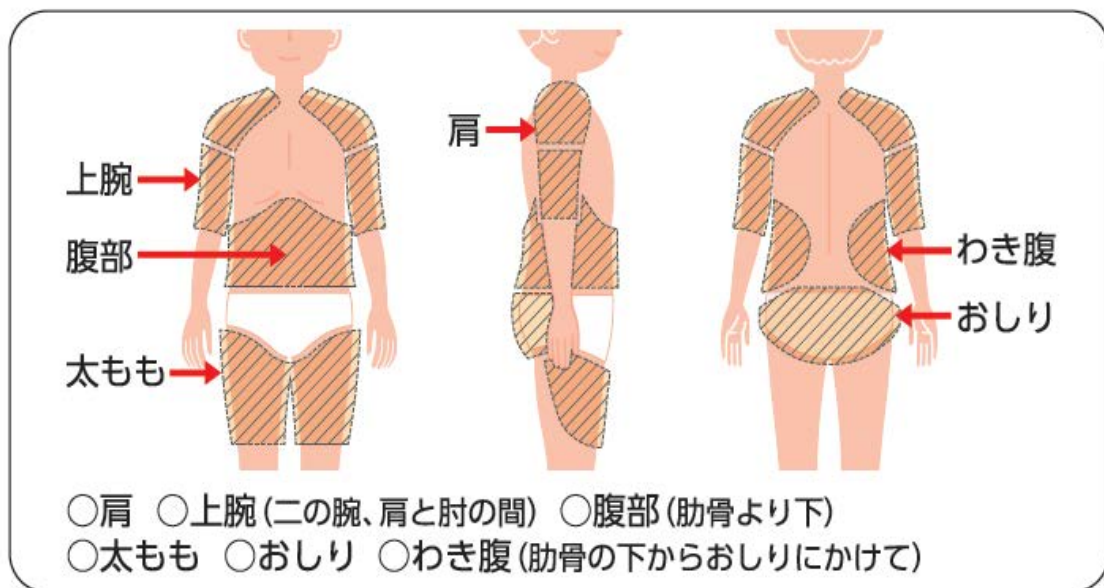
	開始量	維持量	最高量
1日量	2.25mg	4.5～6.75mg	6.75mg
回数	1日1回		

### ●どのように使用するか？

1	 <ul style="list-style-type: none"> <li>・貼る場所を清潔にし、水分を取り除く。</li> <li>・内部のパッチを傷つけないように、ゆっくりと袋を開封する。</li> </ul>
2	 <p>※パッチが袋にくっついて袋から取り出しにくい場合は、透明フィルムをはがさないように注意しながらパッチを袋から取り出してください。</p> <p>※パッチの表面に油性ペンで日付を記入することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パッチを袋から取り出す。</li> </ul>

3	 <p>・透明フィルム面を上にして切れ目にそって軽く折り曲げ、透明フィルムの片方だけをはがす。</p>
4	 <p>・貼り付ける場所に透明フィルムをはがした接着面を押し当て、もう片方の透明フィルムもはがす。      ・<u>20～30 秒間手のひらでパッチ全体をしっかりと押し付けて、皮膚に完全に密着するように貼り付ける。</u></p>

下図で斜線をつけた部位のいずれかに貼ってください。



〔貼るときの注意点〕

- ・前日と同じ場所に続けて貼らないでください。
- ・使用中のパッチを貼ったまま新しいパッチを貼らないでください。
- ・パッチを貼る場所に保湿剤をぬらないでください。
- ・傷や皮膚病のある場所は避けてください。
- ・この薬は切って使ってはいけません。
- ・パッチを貼った後は手を洗ってください。
- ・パッチを貼った部分を直射日光やあんかにあてたり、パッチを貼ったままサウナに入ったりしないでください。

●使用し忘れた場合の対応

決して2回分を一度に貼らないでください。

貼り替えるのを忘れた場合は、気づいた時に1回分を貼り替えてください。次の

貼り替えは、いつもと同じ時間に行ってください。

### ●多く使用した時（過量使用時）の対応

ただちにパッチをはがし、受診してください。

## 【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

### 【この薬を使用されるすべての方に共通】

- ・この薬を使用すると、突発的睡眠、傾眠などがあらわれることがあります。突発的睡眠や傾眠などについて十分に理解できるまで医師の説明を受けてください。この薬を使用中は自動車の運転や機械の操作、高い所での作業など危険を伴う作業はしないでください。
- ・この薬を使用すると、めまい、立ちくらみ、ふらつきがみられることがあります。このような症状があらわれたら医師に相談してください。
- ・この薬を急に減量または中止すると悪性症候群（高熱、汗をかく、ぼーっとする、手足のふるえなど）や薬剤離脱症候群（無感情、不安、うつ、疲労感、発汗、疼痛など）があらわれることがあります。自己判断でこの薬を急に減量または中止しないでください。また、このような症状があらわれたら医師に相談してください。
- ・社会的に不利な結果を招くにもかかわらずギャンブルや過剰で無計画な買い物を持続的に繰り返したり、性欲や食欲が病的に亢進するなど、衝動が抑えられない症状があらわれることがあります。患者さんや家族の方は、医師からこれらについて理解できるまで説明を受けてください。また、これらの症状があらわれた場合には医師に相談してください。
- ・この薬を使用すると、皮膚症状（発疹、かゆみなど）があらわれることがあります。このような症状があらわれたら医師に相談してください。また、発疹や刺激反応があらわれたら、回復するまでその部分を日光にあてないでください。皮膚が変色することがあります。
- ・この薬を貼り替える際は、前日に貼った薬をはがしたことを確認してから、新しい薬を貼ってください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人はこの薬を使用することはできません。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

### 【中等度から高度の特発性レストレスレッグス症候群（下肢静止不能症候群）の場合】

・症状があらわれるのが2時間以上早くなったり、症状がひどくなったり、これまで症状がなかった部位に症状が出たりすることがあります。このような症状があらわれたら医師に相談してください。

## 副作用は？


特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。





重大な副作用	主な自覚症状
突発的睡眠 とっばつてきすいみん	突然の耐えがたい眠気
幻覚 げんかく	実際には存在しないものを存在するかのよう感じる
妄想 もうそう	根拠が無いのに、あり得ないことを考えてしまう、論理的な説得を受け入れようとしない
せん妄 せんもう	軽度の意識混濁、興奮状態、幻覚、妄想
錯乱 さくらん	注意力が散漫になる、問いかけに間違った答えをする、行動にまとまりがない
悪性症候群 あくせいしょうこうぐん	高熱、汗をかく、ぼーっとする、手足のふるえ、体のこわばり、話しづらい、よだれが出る、飲み込みにくい、脈が速くなる、呼吸数が増える、血圧が上昇する
肝機能障害 かんきのうしょうがい	疲れやすい、体がだるい、力が入らない、吐き気、食欲不振
横紋筋融解症 おうもんきんゆうかいしょう	手足のこわばり、手足のしびれ、脱力感、筋肉の痛み、尿が赤褐色になる

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	高熱、汗をかく、体のこわばり、疲れやすい、体がだるい、力が入らない、脱力感
頭部	突然の耐えがたい眠気、実際には存在しないものを存在するかのよう感じる、根拠が無いのに、あり得ないことを考えてしまう、論理的な説得を受け入れようとしない、軽度の意識混濁、興奮状態、注意力が散漫になる、問いかけに間違った答えをする、行動にまとまりがない、ぼーっとする
口や喉	話しづらい、よだれが出る、飲み込みにくい、吐き気
胸部	呼吸数が増える
腹部	食欲不振
手・足	手足のふるえ、脈が速くなる、手足のこわばり、手足のしびれ
筋肉	筋肉の痛み
尿	尿が赤褐色になる
その他	血圧が上昇する

## 【この薬の形は？】

販売名	ニュープロ パッチ 2.25mg	ニュープロ パッチ 4.5mg	ニュープロ パッチ 9mg
形状	ベージュ色の四隅が丸い正方形の貼付剤		
			
包装			

販売名	ニュープロ パッチ 13.5mg	ニュープロ パッチ 18mg
形状	ベージュ色の四隅が丸い正方形の貼付剤	
		
包装		

## 【この薬に含まれているのは？】

有効成分	ロチゴチン
添加剤	ポビドン、ピロ亜硫酸ナトリウム、パルミチン酸アスコルビン酸、トコフェロール、その他2成分

## 【その他】

### ●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・使用するまで包装を開けてはいけません。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

### ●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

### ●廃棄方法は？

- ・はがしたパッチは、まだ薬の成分が残っているので接着面を内側にして半分に折りたたんでください。必ず、子供の手の届かないところに廃棄してください。
- ・パッチを取り扱った後は、手を洗ってください。

## 【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社 大塚製薬株式会社 (<https://www.otsuka.co.jp>)

医薬情報センター

電話番号：0120-922-833

受付時間：月～金 9：00～17：00

（土、日、祝日、休業日を除く）